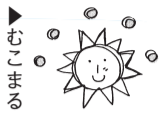


- 平成22年度決算状況……………2～4面
- 石田川2号幹線供用開始……………5面
- 図書館長期休館に伴う貸し出しなど…5面
- ごみゼロ・向日市一斉クリーン作戦…6面
- 高齢者のインフルエンザ予防接種…7面
- くらしの情報……………7～9面



- ◎向日市民憲章◎
- 1 住みよいまちを力を合わせつくりましょう
 - 1 すぐれた教育と文化を育てましょう
 - 1 きれいな緑と水と空を守りましょう
 - 1 明るいくらしと福祉のまちをきざぎましょう
 - 1 働くよろこびと心のふれあいを大切にしましょう
- (昭和52年11月3日制定)

●向日市役所 / 〒617-8665 京都府向日市寺戸町中野20
☎075(931)1111 FAX075(922)6587
HP <http://www.city.muko.kyoto.jp/>
●編集/秘書広報課(内線240)



第26回国民文化祭・京都2011 向日市主催事業

切り絵の世界「剪画展」

10月29日(土)～11月6日(日)
市民会館・文化資料館

国民文化祭がいよいよ29日から開幕します。向日市は「^{せんが}剪画展」を開催。おもてなし茶席などさまざまなイベントも催しますので、皆様お誘い合わせの上ぜひご来場ください。

剪画展

□一般公募展

全国の剪画愛好家が創作した「剪画」作品約150点を展示するとともに、優秀作品を表彰します。鑑賞無料。

- 日時 / 10月29日(土)～11月6日(日) 午前10時～午後5時(6日は午後3時まで)
- 会場 / 市民会館



□日本剪画美術展巡回展

毎年開催されている、日本剪画協会主催の作品展です。鑑賞無料。

- 日時 / 10月29日(土)～11月6日(日) 午前10時～午後5時(6日は午後3時まで)
- 会場 / 文化資料館



※市民会館では、大月日本剪画協会副会長が指導した、市内の小・中・高校生や市民の剪画作品を展示する「市民剪画展」も開催します(おもてなし茶席と同時開催)。

オープニングイベント

国民文化祭メッセージソング「微笑みの空」の演奏や、桂米紫さんの落語などをお楽しみください。入場無料、整理券不要。

- 日時 / 10月29日(土) 午前9時30分～午後0時30分
- 会場 / 市民会館 ホール(テープカットは玄関前広場)
- プログラム
 - ①テープカット
 - ②寺戸中学校 吹奏楽・マーチングバンド部演奏
 - ③一般公募展表彰式
 - ④石田良介さん(日本剪画協会会長)と桂米紫さん(本市ゆかりの落語家)の剪画トークショー
 - ⑤桂米紫さんによる落語



▲桂米紫さん

おもてなし茶席



市内のコミュニティセンターで活動されている茶道サークルが、お茶と和菓子を提供します。

- 日時 / 10月29日(土)、30日(日)、11月3日(祝) 5日(土)。時間はいずれも午後1時～4時
- 会場 / 市民会館
- 席料 / 200円(菓子付き)

剪画体験コーナー

剪画初心者の方を対象に、来年の干支である「辰」に関する比較的簡単な作品を制作します。

- 日時 / 11月3日(祝) 午前10時30分～午後2時～
- 会場 / 市民会館
- 申込み / 当日、会場でお申込みください。定員(15人)になり次第締め切り。

ふるさと物産展

国民文化祭開催期間中の午前10時～午後5時までの間、市民会館ホール前ホワイエで、本市の特産品を集めた物産展を開催します。本市特産品である竹製品や和菓子など3店舗が出店します(6日は午後3時まで)。

お問い合わせ

第26回国民文化祭 向日市実行委員会事務局・市民参画課(内線291)

向日市観光協会主催・国民文化祭連携事業 スタンプラリー

国民文化祭開催期間中、市民会館と文化資料館を含め、スタンプを4つ以上集めて応募箱に入れてください。応募者の中から抽選で、秋の味覚詰め合わせセットなどが当たります。スタンプラリー台紙は、向日市観光協会(産業振興課内)、国民文化祭案内所(阪急東向日駅前、JR向日町駅前、朝堂院跡)、各スタンプ設置場所です。

また、市内の名所を巡る「JRふれあいハイキング」も開催します。詳しくは5ページをご覧ください。

■スタンプ設置場所■

- ①市民会館 ②文化資料館 ③向日神社 ④朝堂院跡 ⑤中小路家住宅

賞	内容	対象
竹小町賞(5人)	秋の味覚詰め合わせセット	スタンプを5つ集めた方
まゆまる賞(5人)	ちりめん山椒セット	・スタンプを4つ集めた方 ・5つ集めた方で、竹小町賞に外れた方
かぐ歩ちゃん賞(10人)	乙訓の特産品詰め合わせセット	
剪画賞(20人)	国民文化祭記念「剪画」切手シート	

※応募は1人1枚のみ有効。当選者は発送をもってかえさせていただきます。

お問い合わせ 向日市観光協会事務局・産業振興課(内線239)

平成22年度 決算状況

平成22年度の決算が、9月定例会市議会で承認されました。

一般会計の決算は、歳入169億2,512万円、歳出165億1,213万円、歳入歳出差引総額は4億1,299万円で翌年度に繰り越す事業の財源を除いた実質収支は3億7,969万円の黒字となりました。

財政健全化の指標である経常収支比率(財政の弾力性を判断する指標)は、前年度と比べ3.7ポイント改善して92.4%となりましたが、引き続き財政構造は硬直化した状態となっています。

また、実質公債費比率^{*1}は、前年度に比べ0.5ポイント減の4.2%となりました。

(^{*1-3}の説明は、3ページの「ことばの説明」をご覧ください)

平成22年度決算額

会計区分		歳入	歳出
一般会計		169億2,512万円	165億1,213万円
特別会計	国民健康保険事業	55億3,411万円	55億389万円
	老人保健医療	129万円	129万円
	後期高齢者医療	5億2,171万円	5億95万円
	介護保険事業	30億1,702万円	29億4,108万円
	下水道事業	23億16万円	22億294万円
	大字寺戸財産区	1,226万円	1,219万円
	物集女財産区	153万円	140万円
水道事業	収益的収支(税抜)	13億2,224万円	12億5,395万円
会計	資本的収支(税抜)	1億3,013万円	4億906万円

決算についてのお問い合わせ

- 一般会計/財政課(内線243)
- 水道事業会計、下水道事業特別会計/営業課(内線881)
- 介護保険事業特別会計/障がい高齢福祉課(内線371)
- 国民健康保険事業特別会計/医療保険課(内線321)
- 老人保健医療特別会計、後期高齢者医療特別会計/医療保険課(内線359)

将来に向かって持続可能な発展を



現在のわが国は、少子高齢社会、人口減少社会を迎え、さらには、人口年齢構成も変化し、これまでの人口増加や右肩上がりの経済成長を前提としたさまざまな仕組みの抜本的な見直しが急務となっております。

また、デフレが長期化し、雇用情勢は依然として深刻な状況が続いております。さらには、3月11日に発生した東日本大震災の影響や欧米の財政問題が背景にある急激な円高など、わが国経済は、先行きが全く不透明な状況となっております。

こうした中、震災復興支援、エネルギー問題、少子化対策、高齢者施策、福祉・医療施策、災害対策、安心・安全施策など行政の果たすべき役割は重大さを増しております。

平成22年度は、財源不足が予測された厳しい状況の中、市民福祉の向上のための事業を最優先に、限られた財源を重点配分し、一層の事業の選択と集中に努め「本市の将来を見据えた施策」「社会資本整備」「人づくり」など、将来への投資に重点を置いて予算を編成し、その執行にあたっては、国・府支出金などの特定財源の確保に努めるとともに、経費節減、効率的な執行に努めた結果、引き続き、健全財政を維持することができております。

これも、市民の皆様の深いご理解とご協力の賜でありますことを、あらためて深く感謝申し上げます。

私は、常に市民の目線で、市民の立場に立った、市民により身近な市政を心がけ、「ずっと住み続けたい、活力とやすらぎのあるまち」向日市を築くため、厳しい財政状況の中ではありますが、全力で取り組んでおります。

今後も、引き続き行財政改革に取り組み、市民ニーズ、社会ニーズ、また時代の流れを見失うことなく、ふるさと向日市が将来に向かって持続可能な発展が遂げられるよう、そして市民福祉向上のために、職員一丸となって取り組んでまいります。

市民の皆様におかれましても、将来の向日市のため、ご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

向日市長 久嶋 務

一般会計の決算

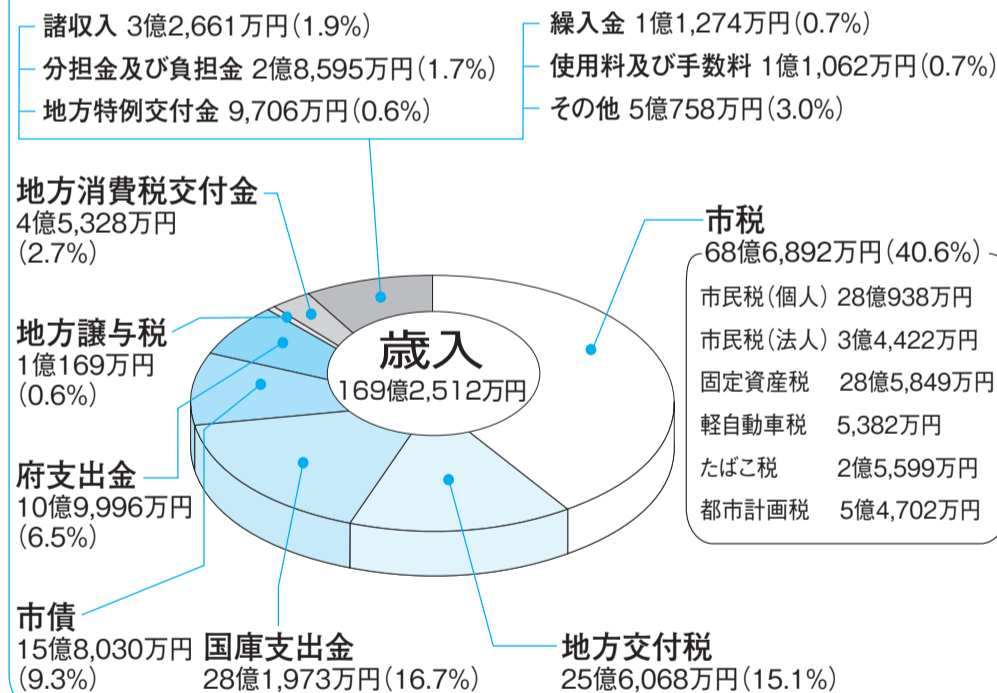
平成22年度の財政状況は、歳出面では、子ども手当の支給などによる扶助費の増に加え、人件費、公債費を合わせた義務的経費が増加しました。

また、生活道路を含めた道路整備や土地区画整理事業、学校施設耐震化事業の実施により普通建設事業費が大幅に増加いたしました。

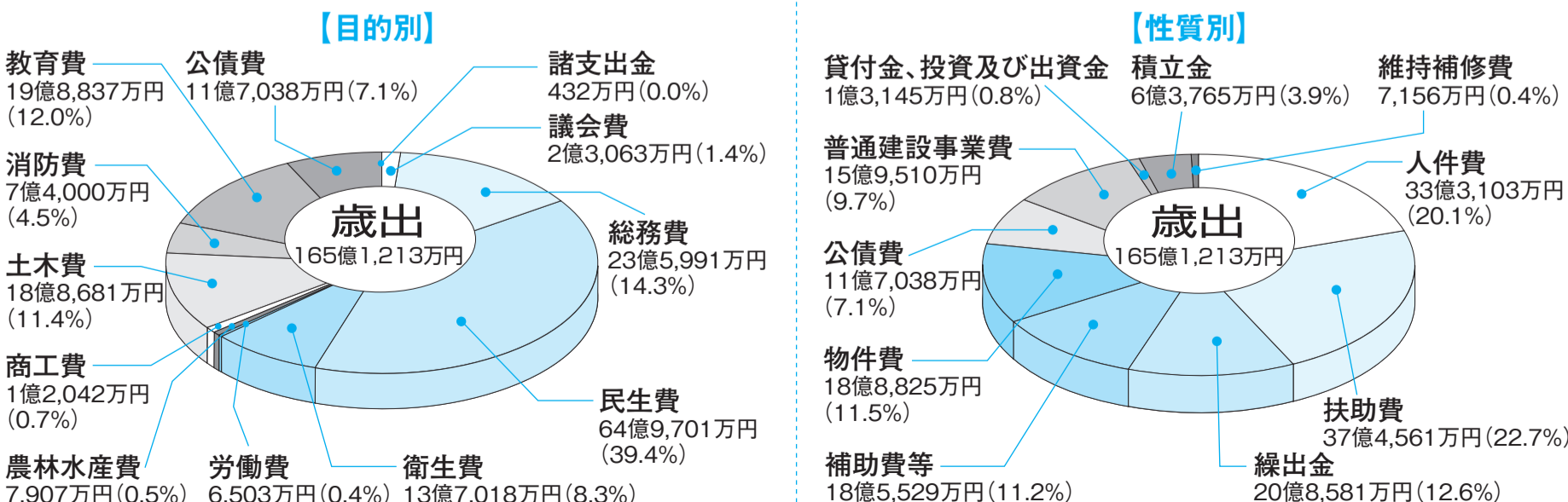
一方、歳入面では、景気の影響を受け市税が減少いたしました。地方交付税の増加や子ども手当に係る国庫支出金などの確保、さらには普通交付税の振替措置である臨時財政対策債^{*2}の発行などで、収支の均衡を図ったところです。

予算執行にあたり、最少の経費で最大の効果があがるよう、経費の削減と効率的な執行に努めるとともに、国・府補助金などの財源確保を図った結果、財政調整基金^{*3}を積み立てることができ、黒字決算となりました。

一般会計(歳入)



一般会計(歳出)



平成22年度に行った主な事業実績

安心と安全のまちづくり

- 阪急西向日駅バリアフリー化設備整備補助
- 地域安全隊配置
- 消費生活相談拡充
- 災害時要配慮者避難支援システム整備
- 不法投棄等監視パトロール強化
- 浸水対策実施基本計画策定
- 屋外広告物調査



▲バリアフリー化で傾斜が緩くなった阪急西向日駅

健康と長寿のまちづくり

- 市役所庁舎別館エレベーター設置
- オストメイト対応トイレ設置
- 後期高齢者医療人間ドック利用補助
- ヒブワクチン接種・新型インフルエンザ予防接種費用助成
- 食育推進事業
- 地域福祉計画見直し



▲市役所庁舎別館にエレベーターを設置

子育てと教育のまちづくり

- 学校施設耐震化
- 子ども手当支給
- 新図書館情報管理システム導入
- 教育相談体制充実
- 特別展「幕末・維新の乙訓をゆく」開催
- 歴史資料デジタル活用整備
- 史跡長岡宮跡朝堂院保全整備
- 国民文化祭開催準備



▲学校耐震化(第4向陽小学校)

未来と活力のあるまちづくり

- 駅を核とする幹線道路都市基盤整備事業
- 阪急洛西口駅東地区土地区画整理事業
- バリアフリー基本構想に基づく道路特定事業
- 地下道浸水対策基本調査
- 中小企業振興融資制度拡充
- 農業おうえん講座開催
- 産業振興ビジョン チャレンジ・プロジェクト推進事業



▲駅を核とする幹線道路都市基盤整備事業(市道第2087号線)

信頼と改革のまちづくり

- 杭州市友好交流協議書締結25周年記念事業
- 広報紙等刷新事業
- 新男女共同参画プラン策定
- 戸籍電算化
- 行財政改革プログラム策定



▲杭州市友好交流協議書締結25周年記念事業

市民一人当たりの年間支出

計 30万3,610円

民生費 11万9,461円

市民生活の安定と児童福祉、障がい者福祉、高齢者福祉などのための経費



総務費 4万3,392円

市が所有する土地や建物など財産の維持管理、職員の給与、広報、統計、選挙、国際交流、市民協働推進などの経費

教育費 3万6,560円

児童生徒の教育環境の向上や学校施設の管理など学校教育のための経費、生涯学習の推進や文化施設の運営など社会教育のための経費



土木費 3万4,693円

道路、公園などの整備・管理、都市計画などまちづくりのための経費

衛生費 2万5,194円

生活習慣病予防など健康対策、環境対策、ごみの収集など、市民の衛生的な生活を確保するための経費



公債費 2万1,520円

市債(市の借金)の元金と利子の返済のための経費

消防費 1万3,606円

防災や消防、救急業務のための経費



議会費 4,241円

議会の活動のための経費

商工費 2,214円

中小企業の育成などの商工や観光振興のための経費

農林水産業費 1,454円

農業の振興などのための経費

労働費 1,196円

勤労者住宅資金融資など勤労者を支援するための経費

その他 79円

市民一人当たりの	
貯金	3万7,184円
借金	20万4,525円

ことばの説明

※1【実質公債費比率】

地方税や普通交付税などの一般財源のうち、公債費や公営企業債に対する繰出金などの公債費に準ずるもの、一部事務組合負担金のうち公債費に該当するものを含めた実質的な公債費相当額が占める割合

※2【臨時財政対策債】

地方財源の不足に対処するため、地方財政法第5条の特例として発行する投資的経費以外にも充てられる地方債

※3【財政調整基金】

地方公共団体における年度間の財源の不均衡を調整するとともに、大幅な税収減や災害などの予測できない事態に対応するための市の貯金

一般会計決算を1か月の家計に例えると

向日市の家計簿

市の決算額は規模が大きいため、このままでは実感がわきにくいものです。

そこで、市の財政状況をより分かりやすくするために、一般会計決算を1か月の家計に置き換えてみました。1か月の収入を40万円として計算しています。

※収入は、所得税・市府民税や社会保険料を控除した額としています。

【決算上の項目】

	収入	
市税(68億6,892万円)	月収(給料など)	16万2,337円
地方交付税、国・府支出金など(72億4,528万円)	親などからの援助	17万1,231円
繰入金(1億1,274万円)	預貯金の引き出し	2,664円
市債(15億8,030万円)	借金(ローン)	3万7,348円
使用料及び手数料など(7億6,915万円)	雑収入	1万8,178円
繰越金(3億4,873万円)	前月の残り	8,242円
歳入(169億2,512万円)	収入の合計	40万円

支出

【決算上の項目】

食費	7万8,724円	人件費(33億3,103万円)
医療費など	8万8,522円	扶助費(37億4,561万円)
借金返済	2万7,660円	公債費(11億7,038万円)
光熱水費・家賃	4万4,626円	物件費(18億8,825万円)
家の増改築・補修	3万9,389円	普通建設事業費、維持補修費(16億6,666万円)
子どもへの仕送り	4万9,295円	繰出金(20億8,581万円)
町内会費など	4万6,954円	補助費等、投資及び出資金、貸付金(19億8,674万円)
預貯金	1万5,070円	積立金(6億3,765万円)
支出の合計	39万240円	歳出(165億1,213万円)

【参考】40万円を総収入とした場合、貯金は47,794円、借金は262,883円となります。

水道事業会計と特別会計の決算

水道事業会計

平成22年度水道事業会計決算では、給水収益(水道料金収入)がわずかに増加したものの、受託工事収益やその他の営業収益などが減少したことから、収益的収入は前年比165万円、0.1%の減となりました。

一方、受水費や鉛給水管取替、公道下の漏水調査・修理など、皆様に安全で良質な水道水を安定してお届けするための費用である収益的支出は、引き続き効率的な事業の推進に努めたことから、前年比2,891万円、2.3%の減となりました。

この結果、収益的収支は6,829万円の純利益となったことで、4年連続で黒字決算となり、累積欠損金は6億2,934万円に減少しました。

今後とも、安全で良質な水道水の供給に努めるとともに、より一層の効率経営に徹していきます。

■収益的収支■ 経営活動に伴う収支で、収入は主に水道料金で、支出は受水費、減価償却費、人件費、修繕費などが含まれます。

区分	決算額(税抜)
収益的収入	13億2,224万円
収益的支出	12億5,395万円

■資本的収支■ 水道施設の建設改良などにかかる収支で、収入は工事負担金や新規給水加入金、企業債などで、建設改良工事や企業債償還金などの支出財源です。

区分	決算額(税抜)
資本的収入	1億3,013万円
資本的支出	4億906万円

※不足額の2億7,893万円は、減価償却費などの留保資金で補てんしました。

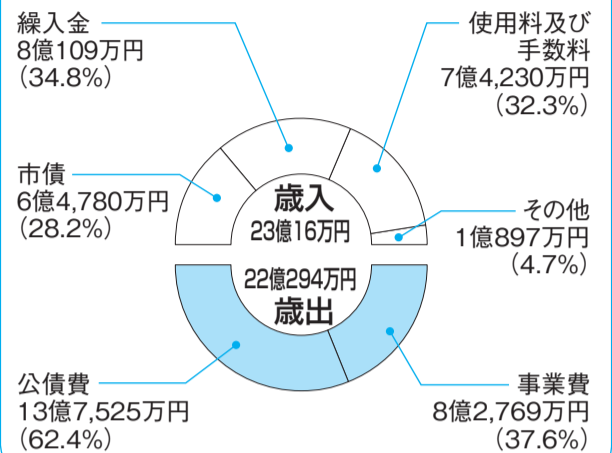
■主な事業■ 老朽配水管の布設替、開発に伴う配水管布設、鉛給水管の取替、公道下の漏水調査や修理など

下水道事業特別会計

平成22年度の決算は、歳入総額が23億16万円、歳出総額は22億294万円、対前年度比12.4%減となりました。

歳入の主なものである使用料及び手数料は、7億4,230万円、対前年度比9.7%増となりました。

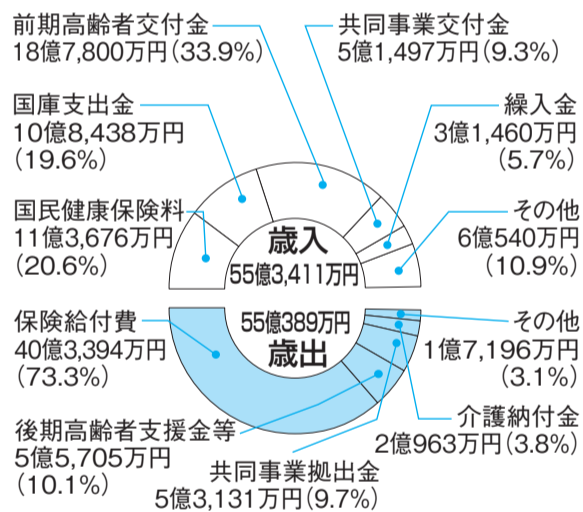
歳出の主なものとしては、石田川2号幹線分水施設築造工事が挙げられます。



国民健康保険事業特別会計

国民健康保険は、国民皆保険制度に基づき、自営業者の人や退職して職場の健康保険などをやめた人などが加入する医療保険制度です。

平成22年度の決算は、歳入総額で前年度比4.8%増の55億3,411万円、また歳出総額で前年度比5.4%増の55億389万円となりました。

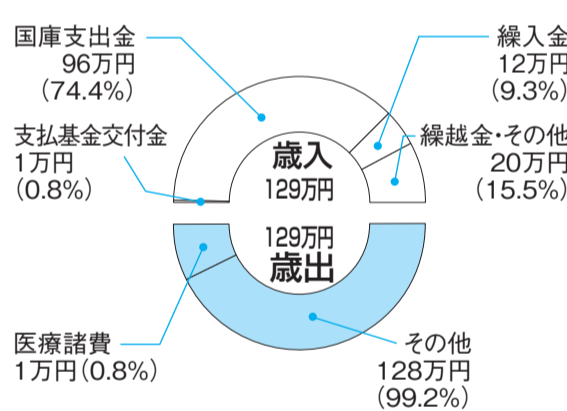


老人保健医療特別会計

平成22年度の決算は、老人保健医療制度が後期高齢者医療制度へ移行して3年目となることから、前年度と比べ大幅な減少となりました。

歳入では、国庫支出金などから109万円、諸収入並びに前年度繰越金で20万円を受け入れています。

歳出では、医療諸費で1万円、医療費の過年度精算分などで128万円を支出しています。

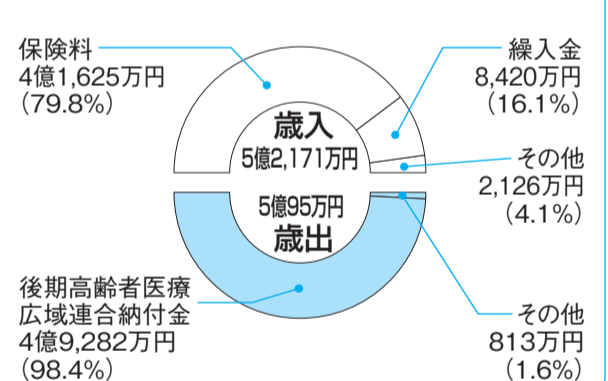


後期高齢者医療特別会計

平成20年4月から開始された後期高齢者医療制度における収支を経理したものです。

平成22年度の決算は、歳入総額が5億2,171万円、歳出総額が5億95万円となりました。

歳入の主なものは保険料で4億1,625万円でした。歳出の主なものは広域連合へ納付する本市で徴収した保険料や保険料の軽減措置に対する負担金などの後期高齢者医療広域連合納付金で4億9,282万円となりました。



財政の健全化判断比率

財政破綻を未然に防ぎ、また財政状況を総合的に把握するために、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、各地方公共団体の財政の健全性についての比率を公表することが義務づけられています。

平成22年度決算に基づく本市の比率は次のとおりです。いずれの比率においても、財政・経営状況を改善する計画の策定を義務付けられる基準(財政状況が悪化していると考えられる基準)には該当していません。

■健全化判断比率

区分	向日市の比率	早期健全化基準
実質赤字比率 ^{※1}	—	13.28%
連結実質赤字比率 ^{※2}	—	18.28%
実質公債費比率 ^{※3}	4.2%	25.0%
将来負担比率 ^{※4}	9.6%	350.0%

■資金不足比率^{※5}

特別会計の名称	向日市の比率	経営健全化基準
水道事業会計	—	20.0%
下水道事業特別会計	—	20.0%

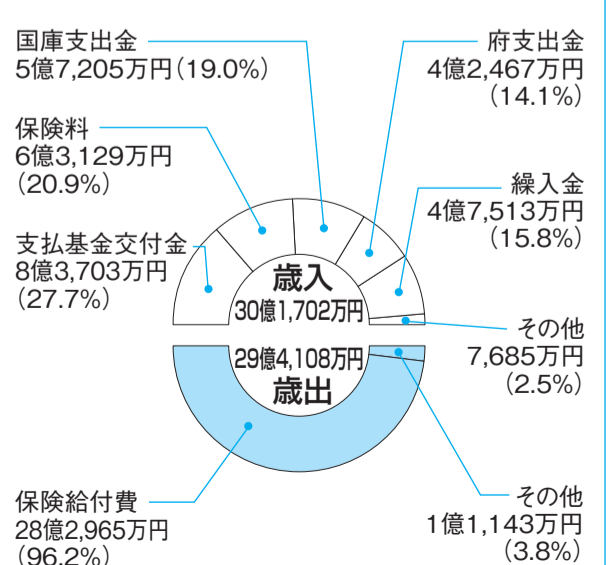
※「実質赤字比率」、「連結実質赤字比率」および「資金不足比率」は、赤字額または資金不足がないため、「—」(該当なし)として表示しています。

- ※1 一般会計などを対象とした実質赤字額の標準財政規模(地方公共団体ごとに標準的な状態で通常収入が見込まれる一般財源の規模。以下同じ)に対する比率
- ※2 全会計を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する比率
- ※3 3ページ「ことばの説明」を参照
- ※4 平成22年度末時点で一般会計などが将来的に支払わなければならない実質的な負債額(公債費、公営企業会計への繰出金、一部事務組合負担金など)の標準財政規模に対する比率
- ※5 公営企業ごとの資金不足額の事業規模(料金収入などの主たる営業活動から生じる収益等の額)に対する比率

介護保険事業特別会計

介護保険の被保険者で、要支援認定者または要介護認定者に対して、必要な給付を行うためのものです。

平成22年度の決算は、歳入総額が30億1,702万円、対前年度比2.3%増、歳出総額が29億4,108万円、対前年度比2.3%増となりました。



石田川2号幹線 10月11日に供用開始

浸水対策事業として取り組んできた本市の「石田川2号幹線(雨水トンネル)」が、京都府施工の「いろは呑龍トンネル北幹線」に接続を完了し、10月11日、供用開始されました。

大雨で石田川の水位が一定以上に上昇した際、5か所の流入口から雨水を取り込み、国道171号下の「いろは呑龍トンネル北幹線」に一時的に貯留され、最終的には乙訓ポンプ場から西羽束師川に放流されます。

難工事でありましたが、今回、石田川2号幹線が供用開始されたことで、阪急京都線以东(寺戸・森本・鶏冠井)の地域では、浸水被害が大幅に解消できます。



お問い合わせ 下水道課(内線852)



まちの話題

乙訓・西岡の戦国時代を見る



文化資料館ラウンジ展「乙訓・西岡の戦国時代と西岡衆」に合わせ、中世、乙訓・西岡の自治を支えた武士「西岡衆」を紹介した紙芝居の上演が9月17日と23日、文化資料館で開かれました。

戦国時代の足軽に扮した上演者が登場すると、会場からはどよめきが上がりましたが、紙芝居が始まると、日本画の技法で繊細に描かれた絵に見入りながら、西岡衆の心情をつづった語りを熱心に聞き入っていました。

☎文化資料館 ☎931 - 1182

市立図書館 長期休館に伴う貸し出しなどについて

本市の図書館は空調設備の大規模改修工事を実施するため、11月16日(水)～平成24年4月上旬まで休館いたします。工事期間中、図書館の本などは、書架ごと密封して工事を行うため、閲覧などはできなくなります。

貸出点数・期間・予約受付件数の変更

11月1日から長期休館終了時まで、貸出点数・期間を次のとおりにさせていただきます。

- 貸出点数 / 1人30点まで
- 貸出期間 / 1か月間

※貸出期間の延長は、1度限り1か月間とします。ただし、次に予約(順番待ち)がある資料・他館からの借用資料は通常の2週間とし、延長はできません。

- 予約受付件数 / 10点までに拡大

休館スケジュールと12月6日以降の予約貸出

□11月16日(水)～12月5日(月)まで

完全に休館します。図書館ホームページも休止します。返却はブックポストをお願いします。

□12月6日(火)から

図書館の隣にある文化資料館の開館日に合わせて、文化資料館2階研修室で予約資料の貸出・予約受付・貸出期間の延長・貸出券の発行のみ行います。図書館ホームページも運用します。

ご予約いただける対象となる本などは、11月16日時点で貸出中の約1万数千冊の見込みです。

なお、返却のみの場合はブックポストをお願いします。

○予約の方法

- ①借りたい本などをあらかじめ来館・電話や図書館ホームページ(事前登録必要)から予約申込みをしてください。
 - ②予約された本などがご用意できたときに、図書館から電話などで連絡します。
 - ③連絡から1週間の取り置き期間中に図書館(休館中は文化資料館)まで借り受けに来てください。
- ※平成24年3月下旬から4月上旬にかけて、工事による停電などで、予約貸出や予約受付ができない時期があります。別途、ご案内します。

※他の施設を借りて、おはなし会などを実施する予定です。決まり次第、別途ご案内します。

お問い合わせ 図書館 ☎931 - 1181、FAX931 - 1081

国民文化祭連携事業

JRふれあいハイキング

— 剪画の美と長岡宮跡・竹の径の静を巡る —

長岡宮跡や竹の径のガイドツアーとあわせて、芸術的な切り絵の世界をお楽しみいただける約9kmのコースです。事前申込み不要。

●日時・場所 / 10月30日(日) 午前8時30分、JR向日町駅集合 ※雨天決行

●コース / JR向日町駅→物集女車塚古墳→竹の径→桓武天皇皇后陵→文化資料館→向日神社・勝山公園(昼食)→大極殿公園→朝堂院跡→中小路家住宅→石塔寺→市民会館→JR向日町駅解散(午後3時30分)

※文化資料館と市民会館で剪画展を見学します。

●定員 / 150人

●参加費 / 300円(保険料、資料代)

※希望者には、地元食材を使った弁当(1,000円)をご用意します。10月27日(木)までにご予約ください。

☎向日市観光協会事務局・産業振興課(内線239)

自転車を安全に利用しましょう



平成22年中、向日市内で自転車事故が81件発生し、82人が負傷しています。事故の多くは、自転車の無謀な運転や法令違反が原因です。

自転車は道路交通法上、車やバイクと同じ「車両」に分類されます。交通法規や自転車安全利用五則を守り、正しく安全に自転車を利用しましょう。

【自転車安全利用五則】 出典:警察庁

- 1 自転車は、車道が原則、歩道は例外
- 2 車道は左側を通行
- 3 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- 4 安全ルールを守る
 - 飲酒運転・二人乗り・並進の禁止
 - 夜間はライトを点灯
 - 交差点での信号遵守と一時停止・安全確認
- 5 子どもはヘルメットを着用

☎環境政策課(内線249)

花ハーマニー

全国的に名高い特産「けんがい菊」と、高い栽培技術を誇る特産「ポインセチア」を展示します。

●日程 / 10月25日(火)～11月7日(月)

●場所 / 市役所駐車場

☎産業振興課(内線238)



ごみゼロ・向日市一斉クリーン作戦

清掃活動を通じ、美しいまちづくりや環境意識の向上を図るため、「ごみゼロ・向日市一斉クリーン作戦」を次のとおり実施します。多数のご参加をお願いいたします。

- 日時／11月27日(日) 午前8時～10時の間のおおむね1時間
- 場所
 - 市民の皆様は、住んでいる町内会などの地域の道路や公園などの公共の場所
 - 各種団体の方は、活動している拠点を中心に学校、広場、駅など
 - 事業所の方は、周辺の道路など
- 申込み／電話で、環境政策課 環境対策係へ。参加団体などには、ごみ袋と軍手を配布します。



▲昨年11月28日に実施したクリーン作戦の様子

お問い合わせ 環境政策課(内線227)

がんばる地域応援事業補助制度

向日市は、特色のある地域づくりを推進しています。がんばる地域応援事業補助制度は、自治会など地域住民の皆さんが主体となっていく自主的で公共性のある活動を応援するための制度です。

地域の活性化に向けた次のような活動を計画されている場合は、ぜひご利用ください。

- 対象団体／連合自治会(区)、自治会・町内会(複数の自治会などでも可)
 - 交付(補助)率など／事業に要した経費の2分の1の額。1団体1会計年度1回限り30万円を限度(補助対象となる事業の下限は10万円)とします。
また、同じ事業を複数年度にまたがり継続して実施する場合は、3年を限度とします。
 - 交付申請／11月30日(水)までに、申請書に必要事項を記入し、事業計画書・収支予算書などを添付の上、連合自治会(区)を経由して、市にお申込みください。
- ※申請書は、市民参画課(市役所本館2階)で配布しているほか、市ホームページ申請書提供サービスからもダウンロードすることができます。
- ※単なる住民の楽しみや懇親のための活動(カラオケ大会、運動会など)は対象になりません。

対象となる事業

- 環境保全活動(例:放置竹林の拡大防止)
- 子育て支援活動(例:お年寄りなどによる子育て悩み相談室の開設・運営)
- 福祉サービス活動(例:高齢者の移送・配食サービス)
- 防災・防犯活動(例:高齢者・障がい者の緊急時避難の支援体制づくり)
- 地域美化活動(例:花いっぱい運動の展開)
- 農村・都市交流活動(例:米作り体験)
- 地域文化活動(例:地域の歴史的建造物などの修復活動など)
- 地域行催事活動(例:伝統的な祭り、芸能の再興)
- 備品整備(例:連合自治会(区)事務所の事務機器購入)

お問い合わせ 市民参画課(内線276)

小学校新1年生の就学時健康診断



来年4月に小学校に入学する児童(平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれ)の就学時健康診断を右表のとおり行います。指定された小学校で必ず受けてください。私立小学校へ入学を予定している児童も、通学区域の小学校で受診してください。

当日、就学時健康診断を受けられない方は、事前に連絡してください。

※対象児童の保護者には、個別に健診の案内などを郵送します。

入学予定校	日程
向陽小学校	10月26日(水)
第2向陽小学校	11月15日(火)
第3向陽小学校	11月8日(火)
第4向陽小学校	11月1日(火)
第5向陽小学校	11月10日(木)
第6向陽小学校	11月17日(木)

※各学校とも受付時間は、午後2時～2時30分です。就学時健康診断の開始は、午後2時です。

お問い合わせ 学校教育課(内線814)

重度障がい者に対する特別障害者手当などの制度

特別障害者手当

- 支給対象者／20歳以上で重度の障がい(2つ以上重複する場合や、最重度の知的障がいや精神障がいがある場合など、日常生活に常時特別の介護が必要な在宅の重度障がい者)
- 支給できない場合／施設などに入所した場合や、病院などに継続して3か月を超えて入院したとき
- 手当額／月額26,340円

障害児福祉手当

- 支給対象者／20歳未満で知的、精神または身体に重度の障がいがあるため、日常生活に常時の介護を必要とする在宅の重度障がい児
- 支給できない場合／児童が児童福祉施設などに入所した場合や、児童を養育している方が、障がいを理由に公的年金を受けたとき
- 手当額／月額14,330円

※申請には、原則として所定の診断書などが必要です。

※それぞれの手当には、所得制限があります。

☎障がい高齢福祉課 障がい福祉係(内線340) FAX932-0800

10月は「シルバー人材センター事業普及啓発月間」です

シルバー人材センターとは

一般家庭、企業、官公庁などから請負または委託により仕事を引き受け、会員が経験・知識を生かし就業することで、生きがいの充実、福祉の増進、活力ある地域づくりなどを目的としています。国および地方自治体の補助を受けており、公益的、公共的な団体です。

シルバー人材センターの主な仕事

- 屋内外の一般作業／屋内外清掃・除草など
- 管理分野／施設管理、駐車(輪)場管理など
- 技能分野／簡単な修繕・植木の手入れなど
- サービス分野／家事援助サービスなど

高齢者向きの仕事(臨時的、短期的、軽易なもの)の依頼をお待ちしています。

なお、危険な場所での作業、有害な作業などは、お引き受けできない場合があります。

会員の募集

向日市在住の60歳以上で、働く意欲のある方の加入をお待ちしています(年会費3,600円を頂いています)。

10月17日(月) 午前9時から、市民ふれあい広場周辺のボランティア清掃活動を実施します(雨天延期)。

☎公益社団法人 向日市シルバー人材センター ☎932-3987

広告

向日町競輪場の「朝市」

「むこう愛菜市」出店の農家が、栽培した新鮮な野菜などを直売します。売り切れ次第終了。

- 日程／10月30日(日) 午前10時～
 - 場所／向日町競輪場内 第1投票所前
 - 主催／向日町競輪場
 - 協力／向日市
- ☎産業振興課(内線238)

京都駅前 総合労働相談コーナー

さまざまな労働相談に無料で対応します。

- 場所／京都市下京区西洞院通 塩小路上ル東塩小路町608-9 日本生命京都三哲ビル8階
 - 電話／☎342-3553またはフリーダイヤル0120-829-100
- ※フリーダイヤルは京都府内に限ります。

高齢者のインフルエンザ予防接種

今年A型2種類とB型1種類の3価ワクチンです。

対象

次のいずれかに該当し、インフルエンザ予防接種を自分の意思で希望する向日市民(住民登録のある方)

- ① 満65歳以上の方
- ② 満60～64歳で、心臓、腎臓または呼吸器の機能障害やヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障害などにより身体障害者手帳内部疾患一級に相当する方(接種については主治医とよくご相談ください)。

接種期間・回数

11月1日(火)～平成24年1月31日(火)までに1回だけ受けられます。

費用

医療機関窓口で自己負担金1,000円が必要です。ただし、生活保護世帯または市民税非課税世帯の方は免除されますので、市役所で事前に手続きをしてください(詳しくは接種方法をご覧ください)。

接種方法

向日市、長岡京市、大山崎町の委託医療機関で自己負担金を支払って接種する場合は、直接委託医療機関に予約をして接種してください。この場合、事前手続きは不要です。

ただし、①生活保護世帯または市民税非課税世帯の方②京都市西京区の委託医療機関で接種を希望する方は、次の事前手続きが必要です。

- ①に該当する方…健康保険証をお持ちの上、市役所で「自己負担金無料のインフルエンザ予診票」の発行申請をしてください。「平成23年度保健事業等自己負担金無料カード」のある方は、乙訓の医療機関で受ける場合のみ健康保険証とともに窓口に表示すれば自己負担金が免除となります。
- ②に該当する方…健康保険証をお持ちの上、市役所で「向日市用インフルエンザ予診票」の発行申請をしてください。

※医療機関名は変更される場合がありますので、事前に予約確認をしてください。

向日市高齢者インフルエンザ委託医療機関

医療機関名	電話番号
赤井医院	924 - 3620
あらかわ医院	934 - 5510
岩本医院	935 - 3650
上原医院	922 - 5007
乙訓医療生協医誠会診療所	921 - 0661
角水医院	921 - 7461
川勝内科医院	932 - 2239
きくおかクリニック	921 - 8877
北田整形外科リウマチクリニック	924 - 2838
胡医院	924 - 2662
笹川医院	933 - 5800
繁本医院	921 - 7520
耳鼻咽喉科ふるかわクリニック	922 - 3387
鈴木内科外科診療所	922 - 2077
第二京都回生病院	934 - 6881
武田医院	933 - 2161
土井医院	924 - 5577
中本医院	921 - 0605
花安小児科医院	921 - 2533
ひらいクリニック	921 - 0520
廣瀬診療所	934 - 0688
ふじもと整形外科医院	921 - 3300
堀医院	921 - 3850
森田内科医院	922 - 3700
山下医院	921 - 1039
よこばやし医院	922 - 2468
洛西医院	921 - 0609
わかえ内科クリニック	921 - 0544

※長岡京市、大山崎町、京都市西京区でも受けられる医療機関がありますので、お問い合わせください。

<事前手続きを行う日時・場所>

事前手続きは、10月24日以降に受け付けします。

- 10月24日(月)～27日(木)の午前9時～正午、午後1時～4時…市役所第2会議室(市役所 別館2階)
- 10月28日(金)以降の土・日曜日、祝日、年末年始を除く午前8時30分～正午、午後1時～5時…健康推進課(市役所 別館2階)

- ワクチンの効果は、接種後2週間から約5か月とされています。
- 予防接種を安全に受けるために、説明書をよく読み、副反応について理解した上で、接種希望の有無を決めましょう。

お問い合わせ 健康推進課(内線337)

広告

広告

くらしの情報



市の催し・サービス情報

教室・文化・芸能などの催し、福祉・教育のサービスなど、市からのお知らせを中心に掲載しています。

- 向日市役所への電話でのお問い合わせは、☎931 - 1111(代表番号)にお掛けください。担当課におつなぎします。
- 向日市役所へのファクスはFAX922 - 6587、郵便物は「〒617 - 8665 向日市役所」、電子メールはinfo@city.muko.kyoto.jpにお送りください。
- ※ファクス、郵便物、電子メールには、市役所のどの課(担当課名)宛てかをお書きください。
- 参加費などの記載がないものは無料でご参加いただけます。
- ☎=お問い合わせ、HP=ホームページアドレス

催し情報

講座・教室

まなぼうや古代史講座 「乙訓地域史関連論文を読む」(2)

藪田嘉一郎さんの著書「羽束師の森」を読みます。

- 日時/11月5日(土) 午後2時～4時
- 場所/福祉会館
- 講師/中村修さん(古代史研究者)
- 定員/40人
- 参加費/400円(資料代・保険代を含む)
- 申込み/10月17日(月)～11月2日(水)に、生涯学習推進サークル「まなぼうや」事務局・教育委員会 生涯学習課(内線836)へ。定員になり次第締め切り。
- ※開催場所が前回と異なっておりますので、ご注意ください。

金箔手工芸

色紙に金箔で干支の「辰」を描きます。

- 日時/11月8日(火) 午後1時30分～
- 場所/上植野公民館
- 講師/宍戸悦子さん(金箔手工芸研究会主宰)
- 対象/向日市在住の成人30人
- 参加費/2,300円
- 持ち物/タオル、筆記用具、テレホンカード
- 申込み/10月15日(土) 午前9時から直接または電話、ファクスで上植野公民館(☎・FAX 921 - 0012、土曜日午後と日曜日・祝日を除く)へ。定員になり次第締め切り。

視覚障がい者を支援する 同行援護従業者養成研修

視覚障がい者の外出支援の業務に従事する同行援護従業者を養成します。

- 日程／12月8日(木)、9日(金)、13日(火)、16日(金)
 - 場所／京都テルサ(京都市南区)、京都ライトハウス(京都市北区)
 - 対象／京都府内において視覚障がい児・者の移動支援事業に従事する意思を持っている方30人。受講にあたり資格(ホームヘルパー、介護福祉士など)の有無は問いませんが、実技課程において、1日当たり4～5時間程度、徒歩で移動することとなるため、体力面に問題がないことを条件とします。
 - 参加費／15,020円(資料代)
 - ※[同行援護従業者養成研修テキスト(中央法規)]を受講日に持ってこられる方は12,500円。
 - 申込み／11月11日(金)までに、申込書を添えて向日市 障がい高齢福祉課へ(申込書は窓口で配布しています)。
- ☎京都府 障害者支援課 ☎414 - 4600

ふれあいサロン活動普及講座～ふれあいサロンには高齢者の元気の素がある!～

- 受講された方には、修了証を発行します。
- 日時、内容、講師／
 - 12月6日(火) 午前9時30分～正午
 - ①活動報告「ふれあいサロン活動って何?～地域の取り組みを紹介します～」
ふれあいサロン活動者
 - ②演習「参加者みんなで交流してみよう～認知症予防脳活性化ゲーム～」
高林実結樹さん(NPO法人認知症予防ネット)
 - 12月13日(火) 午前9時30分～正午
 - ①演習「スリー Aの実践に学ぶ～交流で大切にしたいポイントを学ぶ～」
高林実結樹さん(NPO法人認知症予防ネット)
 - ②「ふれあいサロン活動をはじめのために～ふれあいサロン活動への支援～」
向日市社会福祉協議会 担当者
 - 場所／福祉会館
 - 対象／地域福祉活動に関心のある向日市在住の方、ボランティア登録者30人
 - 申込み／10月17日(月) から、向日市社会福祉協議会 地域福祉係(☎932 - 1961、土・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時)へ。定員になり次第締め切り。

■ 天文

天文館プラネタリウム特別投影 「こぎつねチロンの月のゆりかご」

- 向陽小学校 井本彰教諭による、オリジナル番組の投影を行います。
- 日時／11月12日(土) 午後4時～5時
 - 場所／天文館
 - 申込み／10月15日(土)～26日(水)に、往復はがきで天文館へ(10月26日必着)。1通につき5人までお申込みいただけます(全員の氏名・年齢を記入)。定員(70人)を超えた場合は抽選。申込みは1人1通に限ります。

↓往信用(表) ↓返信用(裏)・・・何も書かないでください

617-0005 向日市 向日市 向日市 向日市 向日市 向日市 向日市 向日市 向日市	向日市 向日市 向日市 向日市 向日市 向日市 向日市 向日市 向日市 向日市	●全参加者 氏名・年齢 (※5人まで) ●代表者電話番号
返信 代表者住所・氏名 をお書きください		
↑返信用(表)		↑往信用(裏)

☎天文館 ☎935 - 3800、FAX935 - 4380

天体観望会「秋の四辺形と月・惑星」

- 日時／11月12日(土) 午後7時～9時(雨天・曇天時は、プラネタリウム室での星空解説のみ)
- 場所／天文館
- 申込み／11月1日(火)までに、天文館にある申込書に必要事項を記入の上、郵便はがきを添えて受付へ。往復はがきでも申込み可(11月1日必着)。中学生以下の方は保護者同伴。1枚で5人まで記入可。定員(40人)を超えたときは抽選。

↓往信用(表) ↓返信用(裏)・・・何も書かないでください

617-0005 向日市 向日市 向日市 向日市 向日市 向日市 向日市 向日市 向日市	向日市 向日市 向日市 向日市 向日市 向日市 向日市 向日市 向日市 向日市	●観望希望日 (11月12日) ●代表者住所氏名 ●代表者電話番号 ●全参加者 氏名・年齢 (※5人まで)
返信 代表者住所・氏名 をお書きください		
↑返信用(表)		↑往信用(裏)

☎天文館 ☎935 - 3800、FAX935 - 4380

■ スポーツ

健康バレエ

- クラシックバレエの動きを基本に、姿勢や足腰の強化、簡単なステップを行います。
- 日時／11月21日(月) 午前10時30分～11時45分
 - 場所／市民体育館
 - 対象／16歳以上の女性12人
 - 参加費／600円
 - 申込み／10月17日(月) 午前10時から電話で、市民体育館(☎932 - 5011)へ。定員になり次第締め切り。
- ※申込みが4人以下の場合は、開催を中止します。

おさらいトレーニング講習会

- 時間中、職員がトレーニング室にいます。トレーニングの方法や器具の使い方などをお尋ねください。
- 日時／10月21日(金) 午前10時～正午
 - 場所／市民体育館
 - 対象／市民体育館のトレーニング室登録証をお持ちの方
 - 持ち物／トレーニング室使用料(300円)、登録証 ※登録証を紛失された方は、再発行します。顔写真(3cm×2.5cm)と、発行のための費用(300円)をあわせてお持ちください。
- ※事前申込み不要です。直接、市民体育館へ。
☎市民体育館 ☎932 - 5011、FAX934 - 1657

健康美人ヨガ教室

- 日時／10月19日から毎週水曜日(祝日を除く)の全10回、時間はいつでも午後2時45分～4時15分
 - 場所／ゆめパレアむこう
 - 定員／10人
 - 参加費／14,000円(継続者は500円割引)
 - 持ち物／ヨガマット(お持ちでない方は販売します)
 - 申込み／直接または電話で、ゆめパレアむこう(☎934 - 7770、休館日を除く午前9時～午後10時)へ。定員になり次第締め切り。
- ※参加者にはゆめパレアむこうを計5回利用できる特典があります。

■ 子育て

子育てサポート「おひさま」

- 日時／11月5日(土) 午前10時～正午
- 場所／あひるが丘保育園(物集女町北ノ口)
- 内容／裏山遊び(自然物で遊ぼう)
- 申込み／開催日1週間前までに電話、ファクスで、あひるが丘保育園(☎921 - 0005、FAX921 - 0040)へ。

■ 文化・芸能

大極殿祭ウォーク

- 文化資料館ボランティアの会の案内で、朝堂院跡など長岡宮域の国史跡指定地を巡ります。
- 日時／11月11日(金) 午前11時～午後0時30分
 - 集合場所／大極殿公園(雨天の場合は、向日神社境内・乙訓剣道場前)。時間までにお集まりください。
 - 参加費／50円(保険料)
 - 申込み／開催日の前日までに、直接または電話で文化資料館(☎931 - 1182)へ。

■ 福祉


障がい者のための音楽エクササイズ ～ムリなく、楽しく、健康づくり♪～

- いすに座って手や足でリズムを打つなど、やさしい運動と音楽を楽しみます。動きやすい服装でお越しください。
- 日時／11月2日(水)、29日(火)、時間はいずれも午前10時～11時30分
 - 場所／福祉会館
 - 講師／コラボねっと・京都自立支援センター
 - 対象／18歳～概ね65歳までの障がい者20人
 - 持ち物／タオル、お茶
 - 申込み／10月17日(月)～28日(金)に、直接または電話、ファクスで向日市社会福祉協議会 障がい者地域生活支援センター(☎932 - 1990、FAX933 - 4425、土・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時)へ。

サービス情報

■ 子育て

私立幼稚園児の教材費補助

- 10月1日現在、3歳以上で向日市に居住し、幼稚園に通園されている園児の保護者の方が対象です。各幼稚園を通じて、手続きをしていただきます。
詳しくは、幼稚園へお問い合わせください。
☎教育総務課(内線802)
- 

■ 国民年金

控除証明書が送付されます

- ☐年末調整・確定申告にご利用ください☐
国民年金保険料は、所得税および住民税の申告において、全額が社会保険料控除の対象となります(1月1日から12月31日までに納付した保険料が該当します)。この社会保険料控除を受けるためには、支払ったことを証明する書類の添付が義務付けられています。

平成23年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方に対し、「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が10月下旬から11月上旬にかけて日本年金機構から送付されますので、年末調整や確定申告の際には必ずこの「控除証明書」を添付してください。なお、10月1日から12月31日までに、今年初めて納付された方には、平成24年1月下旬に送付されます。

- ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、納付されたご本人の社会保険料控除の申告に加えることができますので、ご家族あてに送られた控除証明書を添付して申告してください。
☎市民課 年金係(内線216、246)
京都西年金事務所 ☎332 - 1170

■ 環境

木造住宅耐震事業

■木造住宅耐震診断事業■

- 対象/昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅で、延べ床面積の半分以上が住居として使用されているもの
- 募集戸数/14戸
- 募集期間/平成24年2月9日(木)まで
- 費用/診断事業は、1戸あたり51,000円のうち自己負担3,000円
- 申込み/申込書(受付で配布)、印鑑、建築確認通知書または住宅(家屋)の登記簿謄本などをお持ちください(写し可)。耐震診断問診票にご記入いただきます。
- ※長屋や共同住宅は、全住戸の申込書または同意書が必要です。

■木造住宅耐震改修事業費補助■

- 補助額が60万円から90万円に増額されました。
- 対象/昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅で、耐震診断結果の評点が1.0未満と診断された住宅
- 募集戸数/10戸
- 募集期間/平成24年2月29日(水)まで
- ※平成24年3月31日までに工事が完了するもの
- 補助額/耐震改修に係る設計・工事費用の4分の3(最高額90万円まで)。
- 申込み/次の書類を提出してください。
 - 申請書(受付で配布)
 - 耐震改修工事等見積書(設計事務所および工事施工業者等の記名、捺印のあるもの)
 - 耐震診断結果報告書(写し)
 - 耐震補強計画書
 - ①位置図(案内図)、平面図
 - ②補強計画図(その他補強方法を示す図書)
 - ③耐震改修後の建物についての総合判定
 - 賃貸住宅などについては、所有者の同意書

□いづれも□

- 受付/環境政策課 市民安全係(土・日曜日、祝日を除く、午前9時～午後5時)、募集戸数になり次第締め切り。
- ☎都市計画課 営繕係 (内線258、282)
環境政策課 市民安全係 (内線265)

■ そのほかのお知らせ

薬を購入するときは、専門家に相談を

一般用医薬品を安心して購入し、正しく使うために、医薬品のリスクに応じて専門家がアドバイスするなど、次のような一般用医薬品の販売制度の改正が、平成21年6月1日から施行されました。

- リスクに応じ、一般用医薬品を3種類に分類
- 医薬品のリスク区分を外箱などに記載
- 通信販売に関する規定の整備 など

詳しくは、厚生労働省 医薬品販売制度のホームページ(<http://www.mhlw.go.jp/bunya/iyakuhin/ippanyou/index.html>)をご覧ください。

※一般用医薬品の購入時には、薬の専門家(薬剤師または登録販売者)にご相談ください。

☎京都府乙訓保健所 環境衛生室 ☎933 - 1241

労働トラブル処理制度をご利用ください

解雇、雇い止めなど、労働者個人と事業主の間のトラブルを、公平・中立のあっせん員が話し合いで円満に解決します。

労使どちらからでも利用できますので、お気軽にお問い合わせください。

- 受付時間/月～金曜日の午前8時30分～午後5時15分(祝日、年末年始を除く)
- ☎京都府労働委員会 ☎414 - 5733
- HP <http://www.pref.kyoto.jp/kyoroi>

京都府最低賃金の引き上げ

10月16日から、京都府最低賃金(地域別最低賃金)が「1時間749円」から「1時間751円」に引き上げられました。

京都府内の使用者は、この金額より低い金額で労働者(パートタイマー、アルバイトなどを含む)を使用することはできません。

- 除外賃金/最低賃金には、次の賃金は算入されません。
 - 精・皆勤手当、通勤手当、家族手当
 - 時間外・休日および深夜手当
 - 臨時に支払われる賃金
 - 1か月を超える期間ごとに支払われる賃金

※詳しくは、お問い合わせください。

☎京都労働局 労働基準部 賃金室 ☎241 - 3215



市民の情報掲示板

市民の皆様などから寄せられた情報を掲載しています。参加費などの記載がないものは無料です。掲載については、秘書広報課(内線240)へ。

老人福祉センター琴の橋 サークル発表会

作品展 10月20日(木)・21日(金)

- 時間/午前9時～午後4時
- 参加サークル/陶芸月曜同好会、木曜陶芸サークル、俳句竹の会、俳句竹クラブ、川柳サークル、習字友の会、パソコン同好会、生花サークル、もの作りサークル、ふれあい花サークル、趣味サークル、健康体操サークル、アイリス(絵画)、カメラサークル、やさしい折り紙愛好会、クロリティー同好会、ぬり絵サークル、着付サークル、第4向陽小学校児童の作品

交流会 10月20日(木)

- ピンポン交流会(午前9時30分～正午)
 - ※上靴をお持ちください
- お茶をいっぶく(午前11時～午後3時) ※無料
- 将棋・囲碁交流会(午後1時～3時30分)

※老人福祉センター琴の橋は2足制です。上靴またはスリッパをお持ちください。
※駐車場はありません。お車での来所はご遠慮ください。

☎老人福祉センター琴の橋 ☎924 - 0800、FAX924 - 0801

舞台発表会 10月21日(金)

- 時間/午後0時30分～4時
- 参加サークル(出演順)/琴の橋吟友クラブ、ハーモニカサークル、詩吟健康同好会、向日奇術研究会、第4向陽小学校3年生、くれたけ民謡サークル、ソシアルダンスサークル、チェリーフラクラブ、太極拳・気功サークル、そよ風ダンスサークル

模擬店 10月20日(木)・21日(金)

- 男の料理教室がきつねうどんを提供します。
- 時間/午前11時～午後2時
- 場所/ランチルーム(3階)
- 料金/○前売:きつねうどん230円、きつねうどんとしめじご飯のセット350円。
- 当日:きつねうどん280円

※掲載をご希望の方で、ファクスや電子メールを利用して記事をお送りになる場合は、まず秘書広報課(内線240)まで、お電話でお知らせください。



さつまいも収穫 3向小 農業体験

まち歩き

つまいも収穫が先ごろあつた。学校近くの五ツ弱の畑に五月、いもの苗を植えた。水やりや草引きを兼ね観察も続けてきた。

手袋にシャベルを持った児童七十三人が初のいも掘り。慣れないシャベルより、手で掘る方を選ぶ児童も。固く根を張ったいもを引っ張るが動かない。何度か揺すってやっととれた。「でっけー」「すごっ」。細い苗が顔が隠れるく



▲さつまいも収穫(第3向陽小学校)

収穫後の畑には四年生が大豆の種をまく。年明け一どの給食に使う。「食べ残しはない」そうだが、自らの収穫物を嫌とは言わない。優しい心がみえる。これから指導してくれた地元の人を招き給食を味わってもらう時間を待つ。そのつながりもうれしい。

関心高め、地産地消も

文化、芸術、スポーツ、食欲。秋は収穫の時期にもあたる。近郊農業が盛んな土地柄、学校でも農業への関心が高め、地産地消にも結びつける活動が定着してきた。

第3向陽小を訪ねた。二年生がさつまいも、四年生が大根、五年生は米作りをする農業体験を取り入れている。さ

らい大きないもになることを、事前に地元の農家から学んではいたが、これほどとは想像もつかなかったようだ。今年も豊作。二年生はスイートポテト作りをするのはじめ、全校の給食の食材にする。「さつまいもご飯」「さつまいも揚げ煮」「シチュー」が予定されている。

月頃から順次収穫する。例年七百〜八百本がとれ、これも「マーボー大根」や葉も使う「大根飯」など給食にする。「洗って家に持ち帰り、保護者に成果をみてもらう。児童もいる」と指導の栄養士田中知子さんは話す。

五年生の米作りは田植えから刈り取りまで。四百キ

新着図書



よみきかせ いきものしゃしん えほん(全10巻)

安田守 他 写真 岩崎書店

1巻目は「うまれたよ!モンシロチョウ」。安田守さんの超拡大写真と小杉みのりさんの構成・文で、畑のはっぱの裏にひっついて卵から孵化して、幼虫をへてモンシロチョウになるまでをわかりやすくとらえています。

2巻目以降、オタマジャクシ、アリ、テントウムシ、ダンゴムシと続いています。

一般図書

- 6枚の壁新聞 石巻日日新聞・東日本大震災後7日間の記録 石巻日日新聞社著 角川マガジズ
- すぐわかるマンダラの仏たち 頼富本宏著 東京書籍
- 昭和の奈良大和路 入江泰吉の原風景 昭和20〜30年代 入江泰吉写真 光村推古書院
- 「保険にはいろいろかな」と思ったときにまず読む本 竹下さくら著 日本経済新聞出版社
- アフガン諜報戦争 上・下巻 スティーブ・コール著 白水社
- 宝石の科学 宝石と生活研究会編著 日刊工業新聞社
- 世界で一番美しい人体図鑑 奈良信雄監訳 エクスナレッジ
- 拒食症・過食症の治し方がわかる本 高木洲一郎・浜中禎子著 主婦と生活社
- 探査機でここまでわかった太陽系 松井孝典著 技術評論社
- いちばんためになるはじめての育児 辻祐一郎監修 成美堂出版
- 里山だより 今森光彦写真・文 毎日新聞社
- 前に進む力 北島康介著 文藝春秋
- たとえことば辞典 中村明著 東京堂出版
- 水底のフェスタ 辻村深月著 文藝春秋
- ネザールランド ジョセフ・オニール著 早川書房

児童図書

- ナショナルジオグラフィック世界の国 31巻 ほるぶ出版
- 職場体験完全ガイド 全25巻 小原解子・八尾鋼己編 ポプラ社
- ふるさとおもしろ食べもの百科 全5巻 向笠千恵子監修 日本図書センター
- 中学生の理科自由研究 全3巻 学研編 学研
- ふしぎ、ふしぎ!かがくあそび図鑑 立花愛子・佐々木伸著 チャイルド本社
- 田んぼのいきものたち 全5巻 農山魚村文化協会
- 科学のアルバム 73冊 あかね書房
- おもしろふしぎ日本の伝統食材 全10巻 おくむらあやお作 農山魚村文化協会
- どんな国?どんな味?世界のお菓子 全6巻 服部幸應・服部津貴子著 岩崎書店
- さあ、はじめよう!日本の武道 全3巻 こどもくらぶ編 岩崎書店
- 手紙のちから 全3巻 山崎順子監修 すずき出版
- あしたは晴れた空の下で 中澤晶子作 汐文社
- ダーウィンと出会った夏 ジャックリーン・ケリー作 ほるぶ出版
- ペテフレット荘のブルック 上・下巻 アニー・M・G・シュミット作 岩波書店
- シリーズ怪盗ルパン 全20巻 モーリス・ルブラン原作 ポプラ社
- 新幹線のたび コマヤスカン作 講談社
- 古代エジプトのものがたり ロバート・スウィンデルズ再話 スティーブン・ランバート絵 岩波書店



消費者トラブルにご用心

得したつもりが、高い買い物?

相談事例

無料同然の日用品や食料品のチラシが新聞に入っていたので、販売会場に行ってみた。販売員が健康の面白い話をしてくれたので、会場の雰囲気がとても盛り上がった。最後に健康商品の販売があり、長時間勧誘され帰りたくなかったので購入してしまった。解約できないか。(60代女性)

アドバイス

チラシなどで販売会場に誘い、日用品や食料品を無料で配布または、無料同然で販売し、得した気分させ、巧みな話術で高額な商品を販売する商法を「催眠商法」または「SF商法」といいます。「無料」「早い者勝ち」「今だけ」「激安」などは雰囲気が盛り上がった会場では冷静な判断の妨

げになる要注意キーワードです。契約を急がされても、その場での契約は避け、家族や知人などに相談してから、本当に必要なものか冷静に判断しましょう。

「景品をもらうだけ」「自分は意思が強いから大丈夫」と思っても、安易に会場へ出掛けないようにしましょう。もし、販売会場に入った後でも、必要ないものははっきり断り、帰りたききははっきり言いましょう。

催眠商法で契約をした場合、契約書面を受け取った日から8日以内であればクーリング・オフ出来ます。また、期限が過ぎていても、相談事例のように勧誘方法などに問題があった場合は契約を取り消すことができます。詳しくは、消費生活相談窓口へご相談ください。



一人で悩まず消費生活相談へ

- 相談日時
 - 毎週月・水曜日、午前9時～正午、午後1時～4時
 - 毎週火・木・金曜日、午後1時～4時
- ※祝日を除きます。
- 相談場所/相談室1(市役所本館1階)
- ☎消費生活相談専用電話 ☎931-8168

土・日曜日、祝日の消費生活電話相談

- 緊急を要するクーリング・オフや架空請求などに対する助言を行っています。(京都府・京都市の共同事業)
- 相談日時/土・日曜日、祝日 午前10時～午後4時(年末年始を除く)
- ☎257-9002(電話相談のみ)



お問い合わせ 環境政策課 市民安全係 (内線235、249)

お問い合わせ 図書館 ☎931-1181

